

愛媛県図書館協会会長賞 レポート部門
 「足立重信」
 松山市立勝山中学校 第1学年 真鍋 義正

足立重信



松山市立 勝山中学校
 1年6組
 真鍋 義正

足立重信の生涯

生誕年不明	美濃の国(岐阜県)に生まれる 本名(自より目上の人に対して使う名前)は重信 字名(自より目下の人に対して使う名前)は兼清(元清) 通称(他の人が気軽に呼ぶ名前)は平右衛門
若いころ	加藤嘉明の小姓(少年の随従)となる
1592年	文祿の役 舟懸川とよた立懸川河口とよた谷の防備にあたる
1595年	文祿の役の功勞により加藤嘉明が伊予の國正木(今松前)も乃石の城主となる それにより足立重信も伊予の國に入る
1596年	松前城の拡張工事開始(責任者足立重信) 伊予川改修工事開始(責任者足立重信)
1597年	ゆふたい工事(豊城に人工的に水路を作る)により5000坪の水田を作り出す 玄馬え助殿様のお成
1600年	豊長の役に加藤嘉明とともに出征し苦戦していた加藤清正を救援 関ヶ原の戦い・三浦刈谷口の戦い 三浦刈谷口の戦いにより5000坪規模の家老になる
1601年	勝山に築城する許可をおりる 勝山川(石川)の改修工事開始
1602年	家老職・普請奉行(土木・築城工事の責任者)に任ぜられる 勝山城の建設工事開始
1603年	新城下は平山と名を變更し加藤嘉明と家臣、松前の住民たちと松山城下へ移り住む
1606年	温泉郡 宮内村に入居の奨励
1607年	湯山川(石川)の改修工事完了
1613年	温泉郡 二神宮の山本法興を定める
1615年	新居郡内の入居町を定め、城築(取仕) 風早郡 宮内村の年貢率を定める
1625年	新居郡 大正院村大坂の年貢率を定める 藍染・通商が原因でなくなる